

こんなことができます!

廃棄物の有効利用についてアドバイス できます



夢

子どもたちのために緑豊かな地球をつくりたい

環境放射能研究所

イスマイル モハメド
モフィズル ラハマン

Ismail Md. Mofizur Rahman

准教授 (博士)

研究室 URL

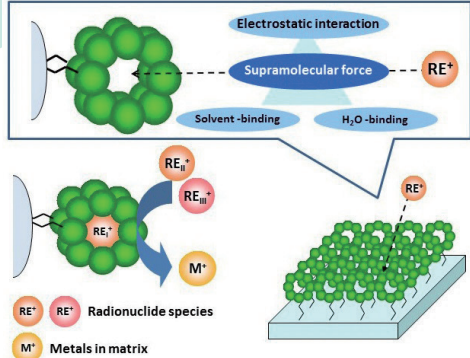
<http://www.ier.fukushima-u.ac.jp/index.html>

専門分野

環境分析化学; 廃棄物管理; バイオレメディエーション

特許情報、著書、論文

Binding of proton and iron to lignite humic acid size-fractions in aqueous matrix *Journal of Molecular Liquids*, 254, 241-247, 2018; Complexation behavior of Sr^{II} and geochemically-related elements (Mg^{II} , Ca^{II} , Ba^{II} , and Y^{III}) with biodegradable aminopolycarboxylate chelators (GLDA and HIDS) *Journal of Molecular Liquids*, 242, 1123-1130, 2017



The Supramolecular Chemistry leads to the selective recognition of elements based on the charge and ion size



2011年に起きた東京電力福島第一原子力発電所での事故によって環境に放射性Csが放出されました。そのうち、水中に含まれるCsを選択的かつ高効率で分離する技術の開発を行っています。

想定するパートナー

地方自治体、廃棄物処理関係の民間企業

具体的な連携、事業化のイメージ

自治体や企業との共同研究により、研究結果を社会で応用できるようにする

これまでの取組事例

Bangladeshにある“船の墓場”で、金沢大学、大阪市立大学、University of Chittagong (Bangladesh) の共同研究で環境モニタリング調査を実施しています。また、日本のGLサイエンスとアメリカのIBC Advanced Technologies, Inc.との共同研究にも参加しました。

教育
学習支援
健康
福祉
防災
都市計画
地域
産業振興
食・農

経営支援

ファイナンス

人材育成

法律

ライフ
サイエンス

情報通信

環境

ナノテク
材料

エネルギー

ものづくり
技術

社会基盤

フロンティア

